

2022 年度

## 第 39 回 福岡県女子サッカーリーグ 実施要項

### 【目的】

女子サッカーの健全な普及・発展を目指し、福岡県内の女子チーム相互の親睦を図るとともに、広くサッカー競技の普及振興に寄与することを目的とする。

### 【名称】

第 39 回 福岡県女子サッカーリーグ

### 【主催】

(公社) 福岡県サッカー協会

### 【主管】

福岡県サッカー協会女子連盟

### 【協賛】

\* \* \* \* \*

### 【期日・会場】

4 月から 11 月の期間で、リーグ毎に決定する。

### 【参加資格】

- ① (公財) 日本サッカー協会に「女子」の種別で加盟登録したチームであり、福岡県サッカー協会女子連盟に加盟した女子 1・2・3 種登録チームであること。
- ② 別途、リーグ毎に定める、「参加資格」を満たしていること。
- ③ 小学 5 年生以上の JFA 登録選手とする。但し、小学生選手の登録及び試合への出場に関しては【その他】の「小学生の選手登録及び出場について…」に従うこと。
- ④ (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記①のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は上記②を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。ただし、事前にリーグの承認を受けた選手について出場を認める。(参加申込書に所属チーム名を記入し、クラブ申請書【証明書】を提出すること)

ただし、以下の場合は適用対象外とする。

- (1) 九州リーグ・チャレンジリーグ・なでしこリーグ・WE リーグに所属するチーム。
- (2) 福岡県女子サッカーリーグに加盟する、クラブ申請が認められたチーム同士。

- ⑤ 外国籍選手は、5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- ⑥ 試合会場に登録選手一覧（写真付）を出力・印刷し持参すること。登録選手一覧において確認できない選手は、試合に出場できない。ただし電子登録証（写真付）が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- ⑦ 選手数が多いチームは、複数チームでの参加を認める。但し、別途に示す「複数チーム参加に関する規定」に従うこと。
- ⑧ 年度途中の登録選手の変更は、参加申込書に登録選手変更を赤字で記入し、所属するリーグの責任者へメールし承認を得ること。
- ⑨ 追加登録、移籍の選手は、承認日の翌日からリーグ戦への出場を認めるが、登録選手一覧において確認できない選手は、試合に出場できない。ただし電子登録証（写真付）が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- ⑩ 選手番号を変更する場合には、試合当日のメンバー表に変更した番号を記入し提出する。

#### 【競技方法】

##### （リーグ プライム）

- ① リーグ戦方式（2回戦総当たり）とする。
- ② 試合時間は60分とし、競技時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ③ ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ④ リーグの最終順位は、①勝点（勝ち3点・引き分け1点、負け0点）、②対戦成績、③得失点差、④総得点、で決定する。それでも決しない場合は抽選にて決定する。
- ⑤ 年度途中で棄権したチームは、全ての試合において0-5負けとしてスコアを記録する。

##### （リーグ アドバンス）

- ① リーグ戦方式（1回戦総当たり）とする。
- ② 試合時間は60分とし、競技時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ③ ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ④ リーグの最終順位は、①勝点（勝ち3点・引き分け1点、負け0点）、②対戦成績、③得失点差、④総得点、で決定する。それでも決しない場合は抽選にて決定する。
- ⑤ 年度途中で棄権したチームは、全ての試合において0-5負けとしてスコアを記録する。

##### （リーグ ブルーム）

- ① リーグ戦方式（2回戦総当たり）とする。
- ② 試合時間は60分とし、競技時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ③ ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ④ リーグの最終順位は、①勝点（勝ち3点・引き分け1点、負け0点）、②対戦成績、③得失点差、④総得点、で決定する。それでも決しない場合は抽選にて決定する。
- ⑤ 年度途中で棄権したチームは、全ての試合において0-5負けとしてスコアを記録する。

#### ■九州リーグへの昇格で、次年度のリーグのチーム数が減少する場合

- ① 次年度は、減少したチーム数でリーグを実施する。

■九州リーグからの降格で、次年度のリーグのチーム数が増加する場合

- ① 九州リーグから降格するチームは、リーグにて受け入れを行う。
- ② 次年度は、九州リーグから降格するチームを加えたチーム数でリーグを実施する。

■九州リーグチャレンジカップの出場権

- ① 各リーグの1位チームによるトーナメント戦を開催し決定する。
- ② 1位チームが参加しない場合には、順位を繰り上げて参加チームを決定する。
- ③ 不参加のリーグが生じた場合の補充は行わない。
- ④ 組み合わせは、1回戦(ブルーム vs アドバンス)、2回戦(1回戦勝者 vs プライム)とする。
- ⑤ 試合は2022年12月4日(日)に、1回戦、2回戦ともに開催する。

【競技規則】

- ① 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」の準ずるが、一部運用を緩和する。
- ② マッチコーディネーションミーティングは開催しない。(コロナ対策として)
- ③ 事前に対戦チーム間で、ユニフォームの色を調整する。
- ④ メンバー表は、競技開始60分前までに選手登録一覧とともに本部に4部提出する。
- ⑤ メンバー提出後に先発メンバーが試合出場不能となった場合は、主審の許可を得て交代要員の中から補充することができる。この場合、交代要員の補充または変更は行うことができない。
- ⑥ 交代は主審の許可を得て、交代要員の中から7名まで交代することができる。また、交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。(再交代を認める。)
- ⑦ 本リーグ戦において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で裁定する。
- ⑧ 本リーグ期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合の出場ができない。
- ⑨ 本リーグ戦の試合球は、モルテン社製ヴァンタッジオとする。
- ⑩ (公財)日本サッカー協会が発信している熱中症対策ガイドラインに沿って試合を行う。
- ⑪ (公財)日本サッカー協会が発信している危険事象(落雷)発生時の試合運営に係る判断について(フローチャート)に沿って試合を行う。

【参加申込】

参加申込書に登録し得る選手数に制限は設けない。

所定の申込用紙で、所属するリーグの責任者へ送付すること。

(その他連絡先)

県リーグ統括 / 安藤 慎悟 (ブリステル) E-mail / bristle.fukuoka@gmail.com

県リーグ会計・事務局 / 村山 直樹 (トナカイ) E-mail / naoki.net10@gmail.com

【参加料】

30,000 円

2022 年 5 月 13 日(金)までにお振り込み下さい。

(振込口座)

福岡銀行 周船寺支店 普通口座 772162

福岡県女子サッカーリーグ 責任者 安藤 慎悟

【経費】

参加に必要な経費は参加者の負担とする。

【組合せ・日程など】

決定後、所属するリーグの責任者より通知する。

【表彰】

シーズン終了後、各リーグの優勝チームへ表彰状を授与する。

【その他】

メンバー表及びベンチ・ユニフォームについて…

- ① メンバー表へは、スタメン 11 名に○、リザーブ 9 名に△を記入し、チーム役員（スタッフ）は最大 6 名まで記入することができる。
- ② メンバー表に記入された者及び参加申込書に登録されたメンバー以外はベンチ入りすることが出来ない。
- ③ 選手の用具に関する運用緩和
  - 1、ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
  - 2、ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
  - 3、主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - 4、前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
  - 5、ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
  - 6、アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
  - 7、アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

運営及び審判について…

- ① 運営担当チームは試合開始前 60 分前までに提出されるメンバー表と登録選手一覧の確認を行う。

- ② 運営担当チームは公式記録等、その試合の運営を担当する。
- ③ 主審及び副審は審判服(ワッペン装着)を着用しライセンス保持者が行うこと。
- ④ 主審及び副審は、登録証(審判証)の提示を求められた場合は、速やかに提示できる準備をすること。
- ⑤ 主審が18歳未満の場合、3級以上のライセンス保持者またはそれ相応の者が行うこと。
- ⑥ 第4の審判は審判服を着用し有資格者が行うことが望ましい。
- ⑦ 主審は試合終了後、審判報告書を記入し本部へ提出する。

#### 小学生の選手登録及び出場について…

- ① 小学生の選手登録及び試合出場については、(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属する5年生以上で、チーム責任者及び保護者の承諾が得られた者に限り可とする。
- ② 小学生を選手登録する場合は、クラブ申請書【証明書】と承諾書(チーム責任者・保護者の署名捺印されたもの)を事務局まで提出しなければならない。
- ③ 小学生を選手登録する場合は、参加申込書の「備考」欄に(小)の印を記入すること。
- ④ 小学生の試合出場に関しては、同時にピッチに立てる選手を5名以内とする。

#### 試合の日時の変更について…

- ① 止むを得ない事情で試合日程の変更を希望するチームは、下記の手続きを取ること。
  - (1) 相手チームの責任者に連絡し、了承を得る。
  - (2) MCM・本部・審判の各担当チームの責任者に連絡し、了承を得る。
  - (3) 自分のチームが担当すべき本部について、不可能な場合は代理を準備する。
  - (4) (1)～(3)の後、試合前日の17:00までに所属リーグの責任者に連絡し、了承を得る。
- ② 変更された試合は、原則として該当チーム間で日程等を調整し開催するものとする。
- ③ (1)～(4)の手続きを取らずに試合を欠場したチームに関しては、その試合は原則として0-5で敗戦したものとみなす。また、迷惑料として1万円を相手チームに支払うこととする。

#### 試合の中止について…

- ① 悪天候などにより試合開始前に試合を中止する場合は、該当リーグの責任者と会場責任者が協議し、当日の午前7時までに判断して、該当チームの責任者に連絡する。
- ② 試合開始後の天候悪化などにより試合続行が危険な場合、主審と会場責任者が判断して試合を中断する。その後、審判と会場責任者で協議し、試合中断から1時間以内に再開できそうな場合は時間を決めて再開する。不可能な場合、前半途中の場合は60分の再試合、前半終了以降の場合はその時点のスコアで試合終了とする。

#### その他…

- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施する。
- ② 試合前のピッチ内練習は、第1試合はキックオフ30分前から10分間、それ以降は前の試合のハーフタイムとする。(会場利用の都合で、変更もあり得る。)
- ③ 試合中の交代要員のアップはベンチ横でボールを使わずに行うこと。
- ③ リーグ中の事故その他については、各チームで対応すること。

- ④ 選手は、各自スポーツ傷害保険に加入すること。
- ⑤ 会場準備チームは、試合開始 30 分前までにピッチの準備を終了し、本部席机等の設置及びコーナーフラッグを設置する。(会場利用の都合で、変更もあり得る。)
- ⑥ 後片付けチームは、全試合終了後、コーナーフラッグの回収、本部席の撤収、会場の清掃を行う。
- ⑦ ゴミは、各チームにてすべて持ち帰ること。
- ⑧ チェック開始時間やハーフタイム 10 分を厳守するなど、設定時間通りに進行できるよう努力すること。
- ⑨ 喫煙に関しては会場の決まりを守り、マナーを遵守するようチーム関係者及び応援の保護者等にも周知徹底すること。
- ⑩ 試合開始時間を厳守する。試合開始 10 分前には本部後方で待機し、審判団のメンバーチェックを受けるなど、試合運営に協力すること。